

Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

企業名	有限会社アルヴァクリエーション			
所在地	東京都目黒区東山三丁目16番4号			
業種	学術研究、専門・技術サービス業			
常用労働者数	3人			
事業内容	広告代理店業務、宣伝広告、販売促進に関わるカタログ、ポスター等の印刷物の企画、デザイン、撮影、制作業務 他			
ホームページ	公式ホームページ無し			
1 ニーズ調査				
①実施日	令和4年8月18日			
②方法	調査票を都内に勤務する全従業員に配布（手渡し、メール送付等）			
③回収率	対象者（都内全従業員）3名のうち回収数3名 回収率 100%（回収数/対象者）			
④調査結果概要	<p>（調査により明らかになった課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について アンケート調査により介護を経験した従業員が1名（33%）居たが、現在は介護を行っていないかった。 ・今後の従業員の介護見込みについて 介護をする可能性がある従業員は2名（66%）で介護の担い手については、どちらも「わからない」という回答であった。 ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 介護に関する社内制度の認知状況については、「どのような制度があるかは知っており、内容もおおよそわかる」と全員が回答しており、社内介護休業制度についての周知はできているといえる。 ・介護と仕事の両立に関する不安について 介護の可能性がある従業員が介護をすることに対しての不安をどの程度感じているかという問いには、1名が「不安を感じる」もう1名は「わからない」と回答している。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 介護が生じたときの望ましい働き方としては「介護が必要な時間は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する」、「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら介護と仕事を両立する」、「仕事の仕方を特に変えない」という回答があった。 			
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況				
①設置日	令和4年8月19日			
②メンバー	総計2名（うち都内勤務の従業員2名） （メンバー内訳）従業員2名			
③運営状況	開催日	開催時間	検討内容	参加者数
	8月19日	11:30～12:00	活動内容及びスケジュールの確認	2名
	8月22日	11:30～12:00	調査結果概要説明、目標案の掲示	2名
	8月22日	13:00～13:30	目標について意見交換、目標確定	2名
3 策定した取組計画（内容及び取組時期）				
令和4年 9月～ 定期的に介護休業制度の利用ニーズについて把握する				
令和4年10月～ 介護と仕事の両立に関する研修を実施し、介護休業制度の利用推進を図る				